

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

【資料1-4】

【R6 年度目標】 介護予防・自立支援の強化に向けた地域ケア会議やケアマネ研修を行い、地域包括支援センター職員、介護サービス関係者のスキルアップを図りながら地域課題の把握と共有、検討をする。

要支援者数(村上市の保健と福祉より)

	要支援1	要支援2
令和4年3月末	396	396
令和5年3月末	375	407
令和6年1月	428	439

介護予防支援・介護予防ケアマネジメント給付管理数

	直営	委託	合計
令和4年3月	103	442	545
令和5年3月	86	446	533
令和6年1月	102	489	591

※要支援者認定、給付管理票は1月末時点

事業名	R5 年度の実績	R6 年度の予定
ケアプラン点検 [目的] 介護保険の理念に基づき自立支援に資するプランになっているか検証、確認、資質向上と健全な給付の実施	ケアプラン点検…3 事業所 今後、指導内容等をまとめて、公表していく。	自立支援やセルフケアの視点や、利用者の生活課題にあったその人らしいプランになっているか等、お互いの気づきにつなげる。
地域ケア個別会議 [目的] ・対象者の自立支援及び生活の質の向上に資するケアマネジメントと適切な介護サービスの提供 ・参加者の資質向上、OJT ・行政課題の発見、把握 ・多職種連携とネットワークの構築	会議回数 6 回 12 事例 ・市全体では脳梗塞疾患の方が多く、再発防止や若い頃からの生活習慣が大切。 ・義歯が無い方や歯が欠損したままの方が多く、生活に影響がある。 ・受診時の移動手段に課題があるケースも多い。	全体の研修1回、会議回数4回 自立支援、会議の必要性などを再度関係者で学ぶ機会を設け、セルフケア、地域課題の把握、政策につなげていく。
村上市・関川村介護支援専門員研修会 [目的] 介護支援専門員のケアマネジメント力の向上 「ケアマネジメント業務の振り返り」	今年度同様に関川村と合同で行う。 講師: 国際医療福祉大学大学院 石山 麗子氏 1 回目 11月24日(金)51名参加 適切なケアマネジメント手法について 2 回目12月15日(金)56名参加 意思決定支援について	関川村と合同で行う予定 アンケート内容を参考に研修内容を検討する
各地区ケアマネ連絡会 [目的] 事業所との情報交換や事例検討を行いスキルアップを図る	年間回数 村上 5 回(うち事例検討 2 回) 神林 3 回(" 2 回) 荒川 3 回(" 1 回) 朝日 1 回(" 1 回) 山北 2 回(" 2 回)	年間回数 村上 5 回(うち事例検討 2 回) 神林 1 回(" 1 回) 荒川 3 回(" 1 回) 朝日 2 回(" 2 回) 山北 2 回(" 2 回)